

事業所名 デイサービス・ご豊楽みつけ

運営推進会議等開催報告書

開催日時 新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面開催（12月）		
参加者	議題	
利用者 2名	1 活動状況報告	
地域住民の代表者 3名	2 活動状況の評価、助言及び要望	
市職員 1名	3 地域との連携・交流に関する意見交換	
地域包括支援センター職員 1名		
事業所 1名		
会議録		
<p>1 活動状況報告 事務局から別紙議事次第のとおり報告した。</p> <p>2 活動状況の評価、助言及び要望</p> <p>ア 家ではほとんどしゃべらずに一日過ごすことも多いが、ご豊楽に来るといろいろな人と話せるからうれしい。職員さんたちもこんなおばあさんの相手は大変だと思うが、みんなが肩に寄りかかって頼りにしているから、体に気をつけて頑張してほしい。</p> <p>イ 家族とは年代も違うので、同じ年代の人がいる場所は有難いと思う。他の人の話を聞くと勉強になるし、自分だけじゃないと思える。スタッフさんも本当にいろいろなことに気を付けてくれるので助かる。</p> <p>ウ 脳トレを楽しみにしている。こういうことをやってくれるところは少ないと思う。</p> <p>エ 資料にもあるが、11月くらいから急に来られなくなった人が何人かいる。よく知った顔が見えないと寂しいと思う。みんなよくなってまたにぎやかになってほしい。</p> <p>オ 認知症の人がよく歩き回ったりしているが、皆さん上手に対応しておられると思う。根気よくやっておられると思う。</p> <p>カ 背中を動かすというのは珍しい気がするが、どのようなメリットがあり、またどうやって行うのか？ ⇒背中と言ってもいくつかのパーツに分かれているが、ざっくりいうと姿勢をよくする効果や、肩コリや腰痛の痛みの軽減といった効果がある。やり方は部位によって異なるが、基本的には引く動きがメインとなる。負荷をかけすぎると逆に痛みが出やすい部位でもあるので、低負荷</p>		

で丁寧に行うことを心掛けている（事務局）

キ 自分たちも新型コロナの対応を続けているが、対応を厳しくしすぎると何もできなくなってしまうし、緩めて感染者がたくさん出ても困るしで、難しいと思う。一方で世の中は緩和の流れもみられるが、その辺りはどう考えておられるのか？また、例えば家族がコロナにかかったときに預けられないと困ると思うが、その辺りはどうか？

⇒確かに全年齢層において重症化・死亡リスクが武漢～デルタのころと比べて低くなっているが、施設の性格上、重症化リスクの比較的高い高齢の方を相手にするいわゆるハイリスク事業所であることや、実際に罹られた方の状態の変化、オミクロン変異体以降の感染力の高さなどを考え合わせると、当面はこれまで通り厳しい対策をとっていくことになると考えている。また、確かに調子が悪い時にこそ預けたいということは十分理解しているが、同様の理由から他の方をリスクにさらすわけにはいかないため、濃厚接触者に関しては一定期間待機していただいて感染リスクを下げた上で通所を再開するという対応となる。この点については口頭で説明したり文書で配布するなどしてきたが、いざとなると預かってほしいと言われたり、早期に通所を再開したいと言われることがあるので、今後も丁寧に説明していきたい（事務局）

ク 運営推進会議もコロナ感染拡大防止のため、対面開催が難しい状況が続いております。デイでの利用者様の様子や活動状況を見学できず残念ですが、感染対策を講じながら、通常通りの活動を行っているとこのことで、うれしく思います。現在、レクや活動は具体的にどのような事を行ってみえるか教えていただきたいです。

⇒全体の流れとしては、午前はベーシックな脳トレ、上半身のストレッチ及び筋力トレーニング、ミニレク、嚙下体操を行っています。午後は高度な脳トレ、体幹トレーニング、レクリエーション、下半身のストレッチ及び筋力トレーニング、歩行練習を行っています（高度な脳トレと歩行練習は希望者のみ）

それぞれの具体的な内容は以下の通りです。

- ① ベーシックな脳トレは、コグニサイズや回想法といったものを行っています。
- ② 高度な脳トレは、立体積木や多方向知覚など空間認識力を高めるものや、陣地とりゲームやひも模様といった論理推理・仮説思考力を高めるもの、タングラムや模様づくりなど構成力や集中力を高めるものを行っています。
- ③ 筋力トレーニングはレッグエクステンションやレッグプレス、サイドレイズ、プーリーローといった実際の動作に役立つものを選んで行っています。セラバンドやセラボールを用いて行っています。また、人によってはスクワットのような難しい種目にも取り組んでいた

だいています。

- ④ 体幹トレーニングはドロ잉やニートゥチェストのような基本種目から、さまざまな姿勢での片足立ち（バランス）、踏み出しや方向転換（アジリティ）を行っています。。
- ⑤ レクリエーションは例えば1月だとカルタ取りや双六、福笑いといった昔ながらのお正月遊びをしたり、初詣に出かけたりもしました（外出レク）このような季節に応じたものと、ボーリングやバランスとりなど様々なゲーム、作品作りなどを混ぜて行っています（事務局）

3 地域との連携・交流に関する意見交換

地域の防犯活動の一環として「ながら見守り」を行っている。見守りグッズとして帽子やバンダナを作っているので活用してはどうか？

⇒登下校時間に送迎や外で歩行練習をする際に活用したいと思う。利用者にとっても地域の役に立てていると思える活動は有益だと思うので、協力者を募っていきたいと思う（事務局）

⇒グッズの在庫がいくつがあるのか後日お持ちする